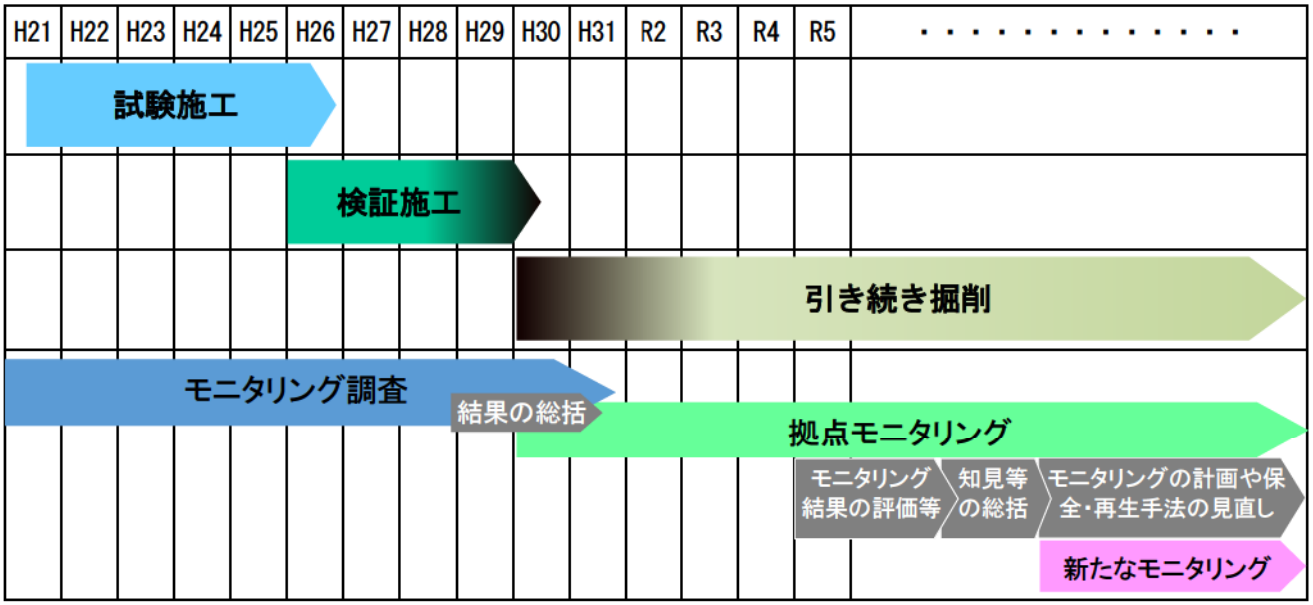
資料－7

第１５回　渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会

今後の進め方について（案）

渡良瀬遊水地第 2 調節池の湿地保全・再生は、「渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会」（以下、検討委員会）により平成 22 年 2 月に策定された「渡良瀬遊水地湿地保全･再生基本計画」（以下、基本計画）に沿って試験施工、検証施工に取り組み、様々な湿地再生手法の試験導入、再生状況のモニタリングを実施してきました。

平成 30 年 11 月には、再生状況のモニタリングによって得られた知見をもとに、基本計画の改定を行うとともに、それらの知見を「渡良瀬遊水地湿地保全・再生モニタリング委員会」により、「渡良瀬遊水地第 2 調節池の湿地再生状況と今後の進め方」としてとりまとめました。

平成 30 年度以降は、これに沿って引き続き掘削を行い、湿地再生を図るとともに、調査拠点として 2 つに分けて設定した範囲を継続的にモニタリングし、掘削後の長期間の湿地環境の変遷の把握を行っています。

今後も、当面は経年的に調査拠点でのモニタリングを行いながら結果の分析・評価・確認を行い、その中で得られた知見や課題を必要な時点で総括し、基本計画やモニタリングの計画に反映させることも含めて保全・再生手法をより良いものへ見直していきたいと考えています。